



ベビーサイン講師育成プログラム概要

はじめに

ベビーサインをいっしょに教えてみませんか？



NPO法人日本ベビーサイン協会
理事長 吉中みちる

2000年6月に長男が生まれ、はじめての育児に悩んでいるときに、まだ日本ではほとんど知られていなかったベビーサインに出会いました。インターネットで英語のサイトを見ながら、半信半疑ではじめたベビーサインでしたが、始めてみると息子の目線でたくさん笑顔で話しかけている自分がありました。まだ言葉を十分に話せない息子と「お話し」することができるようになり、息子が自分の周りの世界をどのように見ているのかも少しわかるようになりました。育児の大変さよりも、その楽しさを実感することが多くなりました。ベビーサインはそんな瞬間をたくさん与えてくれる育児法です。

このすばらしいベビーサインを日本中に広めていきたい、たくさんの親子に育児の感動を味わってもらいたい、私たちはそう強く思っています。このベビーサイン講師育成プログラムに興味を持たれた皆様も同じような思いをもっておられるのではないのでしょうか？

私たちはたくさんのベビーサインクラスを教えてきました。その経験を通して、教室にくるお母さんたちが知りたいこと、体験したいこと、疑問にもつことなどを深く理解しています。また、ベビーサイン講師として、どんな教材を使い、どのような教え方をし、どのように受講者と接していけばよいのか、そんなノウハウも蓄積して来ました。

このベビーサイン講師プログラムは、そんな理解、経験、ノウハウをしっかりとめて皆様にお伝えするために作られました。ベビーサイン講師になってこのすばらしい育児法と一緒に日本中に広めてみませんか？ 育児に悩んでいるお母さんたちを助け、赤ちゃんのとおきの笑顔を増やし、親子の絆を深めていくための「ベビーサイン大使」となる方を私たちは求めています。

ベビーサインってなあに？

ベビーサインって？

ベビーサインとは言葉をうまく話せるようになる前の赤ちゃんの手話やジェスチャーを使ってコミュニケーションをとる育児法です。赤ちゃんは話し始めるよりずっと前からいろんなことを考え、周囲の人とお話したいと思っています。ところが、言葉話すために必要な発声器官の発達には長い時間がかかるので、話したくても話せないのです。そこで、より簡単な手の動きを使って「お話し」する方法を教えると、赤ちゃんはよるこんで使い始めます。それがベビーサインなのです。



メリットは？

1. 親子の絆が深まる

ベビーサインで「お話し」できるので、赤ちゃんの気持ちや興味の対象がわかり、コミュニケーションが豊かになります。赤ちゃんをいとおしいと思う瞬間が増え、赤ちゃんもお母さんへの信頼を深めます。

2. 幼児期の言語能力の発達に寄与する

ベビーサインで育った赤ちゃんは言葉の概念を早くから理解し、コミュニケーションの楽しさを体験します。そのため話し言葉を早く習得する傾向があり、語彙も豊かになります。

3. 育児のフラストレーションが減る

泣きわめく代わりにベビーサインで赤ちゃんが自分のやりたいことや欲しいものを伝えることができますから、お母さんの育児のストレスを大きく低減します。

4. 赤ちゃんの健康と安全に役立つ

ベビーサインを使えると、赤ちゃんから「痛いよ」と教えてくれることができ、またお母さんから熱いものや危ないものを明確に教えてあげることができます。

ベビーサイン講師とは

講師の仕事

1. 自宅や文化教室・保育園・児童館等での教室展開と講師活動
2. 保育や行政施設、その他子育て関連施設での講演・ベビーサインの指導
3. イベント会場などでの普及活動

こんな人に最適

1. 子育て経験を仕事に生かしたい方
2. 保育士など育児関連の仕事をしている方
3. 社会貢献できる仕事に興味があり、赤ちゃんが好きな方
4. 時間を自由に使いながら仕事をしたい方
5. 子育てと仕事を両立させたい方

講師活躍中！



←ベビーサイン教室での記念撮影

受講生はサインで一生涯命語りかけてます→



←ベビザラス新浦安店でのベビーサインイベント。吉中先生がミルクのサインを教えています。

会場はたくさんの親子連れでいっぱいになります→



←新聞・雑誌テレビで紹介されることも…

日本ベビーサイン協会の目的と指針

目的

赤ちゃんもしっかり向きあってコミュニケーションするベビーサインは、核家族化、少子化、晩婚・晩産化のすすむ現代社会にこそ最適の育児法です。NPO法人日本ベビーサイン協会は、ベビーサイン育児の普及を通して日本の家族の幸福に貢献するために2004年に設立されました。

指針

1. 日本手話、アメリカ手話、ジェスチャーを紹介

さまざまな家族のニーズに合わせるために、協会認定講師はサインの種類を押し付けることはせず、家族で自由に選ぶことができるように配慮しています。おすすめサインのほとんどについて日本手話とアメリカ手話の両方を紹介し、手話のサインが難しい場合には、より簡単なジェスチャーも紹介しています。

2. 「英才教育」ではないベビーサインを広める

ベビーサインは知能の発達を促す「英才教育」として語られることがありますが、そのような理解では赤ちゃんにもお母さんにも負担となりかねません。日本ベビーサイン協会は「赤ちゃんとお母さんのコミュニケーションを育む」というベビーサインの本来の目的をその活動の中心に置いています。

3. 少子化対策、晩婚・晩産化対策に貢献

「育児がこんなに楽しいなら、もう一人産みたい」ベビーサインにはそんなふうに思わせる力があります。また社会人として活躍してきた女性ほど、話のできない赤ちゃんとふたりだけの育児に戸惑うことが多いです。赤ちゃんとのコミュニケーションを豊かにするベビーサインを通して、日本ベビーサイン協会はそんな女性たちをサポートします。

講師育成プログラム概要1

ベビーサイン講師育成プログラムは全7回計36時間のセミナー（講義、実技指導、課題発表、試験、面接など）と約10時間の自己学習（レポート作成、発表準備など）で構成されています。ベビーサインの歴史や理論はもちろん、クラスカリキュラムの内容、講師になってからのクラスの開設方法まで、ベビーサイン講師として活動するために必要な知識を身につけます。さらに歌やお遊び、絵本の使い方など、実際にレッスンをしていくために必要なスキルを学びます。講師体験（デモクラス）での発表や適正試験、課題などで総合評価し、一定のレベルに達した参加者は日本ベビーサイン協会の講師として認定されます。

所要時間	プログラム内容
第1回・2回 約11時間	オリエンテーション: 育成プログラムへようこそ!
	ベビーサインとは何か: その歴史と理論
	赤ちゃんの成長とベビーサイン
	ベビーサインの正しい教え方
第3回・4回 約10時間	ベビーサインを教える場所・機会
	教材の紹介と使い方その1
	教材の紹介と使い方その2
	英語学習とベビーサインの教え方のミニレクチャー デモレッスンの割り当て・詳細
第5回 約5時間	講師としてのふるまい
	デモレッスン発表
第6回 約5時間	面接・試験・個別指導
	クラスの開き方・営業・報酬・マーケティング
	ベビーサイン協会の認定講師とは?
	ベビーサイン協会の役割
第7回 約5時間	ビジネスエチケット
	体験クラスの実際
	開講準備備品の製作
	手遊び歌・パネルシアターの実演学習
課題 約10時間	レポート作成、教材制作、講師体験準備

講師育成プログラム概要2

費用

プログラム受講 合計157,500円

上記に含まれるもの 受講料128,000円 考査料10,000円（再考査の場合別途料金がかかります）

テキスト代19,500円（マニュアル1冊 書籍6冊 教材キット DVD1枚）

受講申し込み規定

1. 18歳以上の女性で高校卒業以上の学歴をおもちの方
（ベビーサインクラスでは授乳されるお母さんもおられるため、男性のお申し込みはお断りしています）
2. 子育てに興味があり、講師として適正なふるまいのできる方
3. 小さなお子さんやその保護者の方を対象にお歌やふれあい遊びなどを優しく、楽しくできる方
4. 7日間の全日程に参加できる方

開催日程

最新のプログラムスケジュールは協会ホームページをご覧ください。

講師育成トレーナー紹介



吉中 みちる

日本ベビーサイン協会理事長。日本にベビーサインが紹介される以前から、ベビーサイン育児を実践。日本人による最初の本を夫と執筆し、手話にゆるやかに準拠したベビーサインを提唱。著書2冊の他にもCD、DVD、絵本など様々な教材を開発。その活動は新聞・テレビ・雑誌などで広く取りあげられています。母としての素直な願いと実感を大切にしつつ、日々ベビーサインの普及活動に取り組んでいます。講師育成プログラムでは実践的なクラスカリキュラムとその構成要素について指導します。



吉中 まさくに

カリフォルニア大学バークレー校で社会学修士号を取得し国際化研修の専門家として活躍。子育てにベビーサインを取り入れることに強い興味をもち、妻・吉中みちると共にベビーサインについての文献を研究。ベビーサイン普及活動を理論面から支えています。講師育成プログラムではベビーサインの歴史や研究、効果的な教え方などの講義を担当します。丁寧でわかりやすい指導には定評があります。

お問合せ先

NPO法人日本ベビーサイン協会
神戸市中央区東町123-1 貿易ビル9F 078-332-7884
ホームページ:www.babysigns.jp メール: support@babysigns.jp

これまでの実績と参加者のプロフィール

地域と人数

実施回数：13回

実施都市：東京、大阪、名古屋、横浜、福岡、札幌、仙台、高松（予定：京都、金沢、盛岡、那覇など）

参加者総数：193名（保育園などでの特定プログラムを除く）

認定合格者数：183名（参加者の95%）（二次試験での合格者も含む）

認定者の中で講師活動を希望している人：第10回までで97名（認定者の67%）

認定者の中で講師活動を実際に行っている人：第10回までで97名（希望者の100%）

クラス実施場所：全国に200拠点以上（カルチャースクール、保育園、幼稚園、育児支援センター、自宅など）

参加者のプロフィール

年齢：30歳代が約7割、40歳代が1割強、20歳代が1割弱、50歳代が少数

育児体験のある人：約87%　ベビーサイン育児体験のある人：約47%

社会人体験のある人：約55%（看護師/助産師:約14%、保育士:約10%、その他の職業:約31%）

参加した理由：
・ベビーサイン講師として活躍するため（約7割）
・自分自身や家族の育児に役立てるため（約3割）

注：ベビーサイン育児体験は講師としてプラスになるものですが、決して必要条件ではありません。
全く育児体験のない人も講師として活躍しています。

プログラムの様子と参加者の声

参加者の声

- ・受講生がベビーサインのすべてをよく理解できるように、とてもうまく作りこまれたプログラムでした。
- ・ベビーサインの教え方のコツが身につきました。これで自信を持って教えられるます。
- ・デモレッスンは準備に時間がかかり、とっても緊張しました。でも私の講師としての長所と短所がよくわかりました。これから講師として仕事をするために必須の体験でした。
- ・最初はどうなることかと思いましたが、人前で話したり歌ったりする自信ができました。
- ・課題をこなすのが大変だったけれど、振り返ってみればとても充実した日々でした。
- ・歌ったりサインをしたり、いっぱい頭を使ったり、久しぶりに楽しい体験でした。
- ・ベビーサイン講師になりたいという、同じ目的を持った仲間に出会ったのは予想以上の収穫でした。これからの講師活動の大きな支えになると思います。
- ・ワークブックは書き込み形式になっていて、学んだことを自分の言葉で書きとめることができました。自分のクラスですぐに使える、実践的なマニュアルになりました。
- ・ふたりのトレーナーがそれぞれに専門性があり、楽しく学ぶことができました。
- ・付属の資料が豊富で、講師としてやっていくうえでとっても役に立ちそうです。



認定講師へのサポート

ベビーサイン講師は家庭とキャリアを両立させたい女性にぴったりの仕事です。女性が女性らしさを発揮しつつ収入を得ることができるように日本ベビーサイン協会はさまざまなサポート活動を行っています。

協会ホームページでのクラス公募

各地のイベントでのクラス紹介と資料配布

クラスで使う教材の割引販売（差額が講師の利益となる）

改訂版カリキュラムや新クラス企画の提供

各地での年数回の「勉強会」の開催

講師同士が近隣地区で競合しないための「クラス営業申請制度」の運営

クラス内での事故に備えての損害補償保険への団体加入

クラス用教材の新規開発

ベビーサインについての研究への支援

講師へのメディア取材の取次ぎ

企業とのパートナーシップの開拓

協会の活動内容についてはプログラムの中で詳しく説明します。

講師育成プログラム申込プロセス

1) 受講者シート（申込書）をご記入の上Email・FAX・郵送にて協会事務局へお申込みください。

NPO法人日本ベビーサイン協会

Email: support@babysigns.jp 電話：078-332-7884 FAX：078-332-5619

兵庫県神戸市中央区東町123-1貿易ビル9F

2) 協会より受付連絡があった後、講座代金をお振込ください。

（テキストを読む課題があります。申込み後できるだけ早めにお振込みください）

振込先：**三菱東京UFJ銀行**

口座名 特定非営利活動法人 日本ベビーサイン協会

支店名 三宮支店 普通口座

口座番号 4919719

3) 入金確認後テキストが届きます。第1回講座までにすべてのテキストをお読みください。

講座はテキストを熟読されたものとして進行されますのでご注意ください。

4) 当日会場までお越しください。

当日準備するもの：○写真2枚(5cm×5cm)裏に氏名を記名してください。

○筆記用具 テキスト（ビデオ・DVDは必要ありません）

○受講者規定兼申込書【様式2】（1部 自署サイン 捺印済みのもの）